

ここう せきがく
孤高の碩学

狩野 亨吉

かのう こうきち

出身地 大館市

1865年（慶応元年）～1942年（昭和17年）

日本の科学思想史の^{かいたくしゃ}開拓者。江戸時代の思想家・^{あん}安藤昌益^{どうしょうえき}や物理学者・^{しづきただ お}志筑忠雄^{はつくつ}を発掘し紹介。第一高等学校長、京都帝国大学文科大学長^{ていこく}を歴任。夏目漱石^{なつめ そうせき}作『吾輩は猫である』の^{わがはい}吾輩^{ねこ}は猫^{くしゃ み}である』の苦沙弥先生のモデルと言われる。



年譜

- 1865年 ^{おおだて}大館市に生まれる。
- 1888年 ^{ていこく}帝国大学理科大学数学科卒業。
- 1891年 ^{てつがく}帝国大学理科大学哲学科卒業。
- 1892年 第四高等中学校教授。
- 1895年 「^{しづきただ お}志筑忠雄の星気説」を発表。
- 1898年 第五高等学校教授を経て第一高等学校長。
- 1906年 ^{ていこく}京都帝国大学文科大学長。翌年、文学博士^{よくねん}。
- 1928年 「^{あんどうしょうえき}安藤昌益」を発表。
- 1936年 「^{あまつ きょう こもんじょ ひはん}天津教古文書の批判」を発表。
- 1942年 ^{ぼつ}東京都で没。77歳^{さい}。